

平成28年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	研究課題	採用期間
MATSUOKA Kenichi 日本	川村 賢二 情報・システム・准教授	地球物理探査とアイスコア解析の融合による南極気候・氷床変動の研究	2016/06/01～2016/07/30 (60日間)
KORTENKAMP Ulrich ドイツ	金子 真隆 東邦大・准教授	動的幾何を用いた効率的なTeX描画システムの確立とその効果的な教育利用	2016/08/20～2016/09/04 (16日間)
BEAL Peter Andrew 米国	杉山 弘 京大・教授	RNAオリガミナノ構造体中でのアデノシンからイノシンへの編集	2017/03/19～2017/04/30 (43日間)
SOUSA Leonel Augusto ポルトガル	山際 伸一 筑波大・准教授	HiPECES: 高性能で省電力指向なヘテロジニアス組込みシステムに関する研究	2016/04/04～2016/06/02 (60日間)
WANG Chun-Yao 台湾	山下 茂 立命大・教授	しきい値論理回路の論理合成と論理検証の統合	2016/07/01～2016/08/29 (60日間)
HASSAN Ahmed Essam Eldin Ahmed Fouad カナダ	水野 修 京工繊大・准教授	超巨大ソフトウェアシステムに対するソフトウェアアナリティクスの実施	2016/04/01～2016/05/30 (60日間)
SHI Zhiguo 中国	加藤 寧 東北大・教授	IoT時代におけるワイヤレスセンサネットワークのアーキテクチャデザイン	2016/08/01～2016/09/15 (46日間)
QU Rong 英国	石淵 久生 阪府大・教授	単一目的および多目的問題に対する最適化アルゴリズムの自動設計	2016/07/15～2016/08/28 (45日間)
MOLLA Md. Khademul Islam バングラデシュ	田中 聡久 農工大・准教授	データ駆動型多チャンネル信号処理による頭皮脳波の高エネルギーデコーディング	2016/04/01～2016/05/30 (60日間)
DAMIANI Ernesto イタリア	鶴田 節夫 東電大・教授	信頼度の異なるIoTセンサデータ/イベント対応の信用状況認識ルールの自動生成法	2016/08/13～2016/09/03 (22日間)
WILLIAMS Eric David 米国	時松 宏治 東工大・准教授	エネルギー技術の導入普及戦略に関する研究	2016/07/01～2016/07/30 (30日間)
PETERSON Joel Petter スウェーデン	森川 英明 信州大・教授	Paper Yarn技術の新規機能材料・スマートテキスタイルへの展開に関する研究	2016/04/01～2016/05/10 (40日間)
MILAZZO Marco イタリア	シルバン アゴスティーニ 筑波大・助教	造礁サンゴと大型海藻の分布に対する海洋酸性化の影響:CO2噴出海域を利用した解析	2016/06/04～2016/06/30 (27日間)
MUELLER Rolf ドイツ	長田 裕之 理研・副センター長	天然物生合成の理解と作用機序解明	2017/02/15～2017/03/31 (45日間)
UTHICKE Sven ドイツ	安田 仁奈 宮崎大・准教授	オニヒトデの大量発生予察にむけた野外幼生検出手法の開発検討	2016/06/04～2016/06/17 (14日間)